専門医研修計画概要書（例）

（西暦） 年 月 日

※1年次および2年次以降に分けて本学会専門医制度による研修カリキュラムを参考に作成すること

※当該施設で経験できる症例，できない症例を明記し，それぞれの研修体制を具体的に記載すること

|  |
| --- |
| **目標**  日本病態栄養専門医を取得しようとする専攻医は，指導医のもとで，研修カリキュラムに沿って，2年間  以上の研修期間において，病態栄養・栄養治療に関する知識，技能，態度を習得し，多職種と協働して  チーム医療を実践することが可能となるよう研修をおこなう。  **年次計画**  1．1年次  研修カリキュラムの各項目を自己学習するとともに，各種疾患の病態栄養の把握，栄養治療に関し，  指導医とともに多職種で構成するNSTなどのチーム医療でのミーティング，ラウンドに参加し，経験することを目標とする。  2．2年次以降  研修カリキュラムの各項目に関し，担当医として診療に参加するとともに，積極的に学会発表，論文発表を行うことを目標とする。  **内容**（研修カリキュラムを参照）  1．病態栄養専門医としての研修目標  2．病態栄養を理解するうえでの解剖と生理  3．栄養評価法  4．栄養投与量の決定法  5．病態栄養の症候  6．病態栄養と検査値異常  7．主要疾患の栄養管理  1)内分泌代謝疾患　2)呼吸器疾患　3)循環器疾患　4)腎疾患　5)消化器疾患  6)血液疾患・アレルギー疾患・膠原病　7)脳血管疾患　8)神経・精神疾患  9)悪性腫瘍　10)周術期　11)皮膚疾患　12)小児疾患　13)高齢者疾患  14)妊娠・周産期疾患  8．食事療法  9．経腸栄養法  10．静脈栄養法  11．病態栄養に関する薬物 |

本学会専門医研修関連施設担当指導医自署・捺印： 病態　一郎 ㊞

病態